

安全・安心な街は、

じぶんたちでつくろう。

佐賀県では、今年度から県民一人ひとりが「交通事故ゼロ」を自分ごと化して、自発的に交通安全を意識することを促す「SAGA BLUE PROJECT」を本格的に始動しました。この取り組みについて、交通事故防止特別対策室室長の佐保さんに話を聞きました。



ブルーに塗られた県庁前道路。同じように佐賀県では昨年度までに157か所の交差点の「ブルー化」が進んでいます

ブループロジェクトが始まった背景は？

佐賀県は、人口10万人あたりの人身交通事故件数が長く全国ワーストレベルです。これではいけないということで、「デザインの力」で県民一人ひとりの意識を変え、交通事故ゼロを目指すプロジェクトが始まりました。

交通安全を強化する時、「〇〇はダメ」「〇〇禁止」など、ダメダメと否定することによって押し付けがちになりますが、デザインの力で意識変革はその逆の発想で、県民の方々に「安全運転をしよう」「ここは注意しよう」と自分自身で意識していただき、事故の発生を防いで、安全・安心なまちを自分達でつくっていくというものです。



佐賀県 県民環境部くらしの安全安心課 交通事故防止特別対策室 室長 佐保 康弘さん

どんなプロジェクトなのですか？

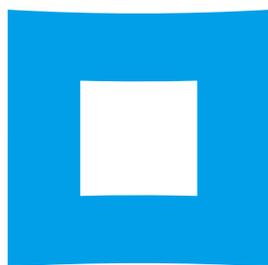
先行して行っているのが「交差点のカラー化」です。過去に多くの交通事故が発生した交差点をブルーに塗装しています。昨年度で157か所完了し、今年度は約80か所の塗装を予定しています。ブルーは、心が落ち着く色、また許諾の色とも言われており、青い交差点を見つけたら、交通安全を意識し、ドライバーだけでなく、自転車や歩行者の方全員が注意すること、事故を未然に防ぐ効果を狙っています。

この取り組みで変化は出ていますか？

実際に県内の交通事故発生数が前年比16%程度減少しています。今後もブループロジェクトの取り組みが広がることで、「この青い交差点は何だろうか？」と気づいていただき、その場所が事故が多い場所だということを知ること、事故が減るきっかけになればと思っています。ダメと言われる前に自分で注意して、私たちのまちは私たちが安全にしていけたらいいですね。



くらしの安全安心課 交通事故防止特別対策室のみなさん「青い交差点は事故が多い交差点って知ってください」左から渡辺さん、佐保さん、前川さん、森さん



SAGA BLUE PROJECT

<https://saga-blueproject.jp>



佐賀県
佐賀県 県民環境部
くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
TEL0952-25-7060